

令和7～8年度企画展

おおいた
鉾

物資資源

—考古学から紐解く鉾物の歴史—

ものがたり



羽田遺跡 姫島産黒曜石大型石核
国東市教育委員会 蔵



四日市遺跡 丹塗磨研甕



原遺跡 短刀
国東市教育委員会 蔵



岡藩銭座跡 寛永通宝
竹田市教育委員会 蔵

令和8年

【豊後国速見郡鶴見七湯礎記】 大分県指定有形文化財 大分県立歴史博物館 蔵

2.10_火 - 5.24_日

月曜休館、月曜が休日に当たる場合は翌平日を休館とする
開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

大分県立埋蔵文化財センター
BVNGO 大友資料館企画展示室

観覧
無料

関連行事

1 考古学講座「出土品から探る鉾物資源の流通と歴史」

令和8年 2月25日 _水 13:30～15:00
大分県立埋蔵文化財センター第1講座室

2 企画展ギャラリートーク

令和8年 2月25日 _水 15:00 ※考古学講座終了後
令和8年 5月2日 _土 13:30～14:30

3 触って学ぼう！鉾物の世界

本物の鉾物に触れて、手触りや魅力を体験でき、年代を問わずお楽しみ
いただけるブースです。

4 特集展「新発見速報展2026」

令和8年 1月20日 _火～5月24日 _日

*大分県立埋蔵文化財センターが令和6年度に発掘した出土遺物を
中心に、県内各地で発掘された遺跡を速報展として展示します。

主催：大分県立埋蔵文化財センター

後援：大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送

協力機関（五十音順）：大分県立先哲史料館、大分県立歴史博物館、大分市教育委員会、国東市教育委員会、堺市教育委員会、竹田市教育委員会、長者原ビジターセンター、日田市文化財課、日田市立博物館、福岡市教育委員会、豊後大野市教育委員会、別府大学文化財研究所



大分県立埋蔵文化財センター

TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700



HP



Facebook



Instagram

令和7～8年度企画展

—考古学から紐解く鉱物の歴史—

おおいた 鉱物資源ものがたり

令和8年 2.10^火 - 5.24^日



中世大友府内町跡 鉄製農具
(国指定重要文化財)



佐知遺跡 太刀 (大分県指定有形文化財)



中世大友府内町跡 六太郎角産火打石
(国指定重要文化財)

大分県は、海、山、火山が織りなす複雑・多様な地質環境から、多種多様な鉱物資源に恵まれ、人々は古来よりその資源を利用してきました。

本展では、遺跡から出土した資料から、鉱物資源の生産、流通、消費の過程をたどり、鉱物が遺跡でどのように姿を変え、人々のくらしや文化にどのように関わっていたのかを探ります。

【主な鉱物資源】

姫島産黒曜石／ベンガラ／鉄／硫黄／火打石／錫石／明礬／石灰石



博多遺跡群 硫黄 (九重硫黄山の可能性が高い)
福岡市埋蔵文化財センター 蔵

特集展 新発見速報展 2026

令和8年 1月20日^火～5月24日^日

大分県立埋蔵文化財センターでは、国や県の事業などに伴う発掘調査を毎年実施しています。本展では、令和6年度に実施した調査で出土した遺物を中心に、県内各地の新発見を速報展としてご紹介します。

- | | | | |
|-------|---------|----|-----------------------|
| 主な展示品 | セハタ遺跡 | —— | 工字状突帯文甕、鉄滓、金床石、鉄製品等 |
| | 名草台遺跡 | —— | 東北系土器等 |
| | 戸室台石丁場跡 | —— | 陶磁器、臼杵藩稲葉家家紋刻印(パネル展示) |



古代東北系土師器 名草台遺跡



大分県立埋蔵文化財センター

〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61
TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700
E-mail a31720@pref.oita.lg.jp
<https://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/>



レキシカくん マイカちゃん

- 自家用車では大分駅から滝尾橋ルートで約10分。
- バスでお越しの際は(大分駅前(6)番乗り場)大分バス「一里塚」行きで14分、「牧」バス停下車、徒歩2分。
- JRでお越しの場合は日豊本線 牧駅下車、徒歩6分。※大型バス駐車可能、普通車100台程度(工事のため)

